

略歴

重永 康子 (しげなが やすこ) 准教授

1947年12月生まれ 宮崎県宮崎市出身

学歴

- 1969年3月 福岡赤十字高等看護学院卒業 (現 日本赤十字九州国際看護大学)
- 1989年11月 佛教大学通信教育部社会学部社会学科入学
- 1992年12月 佛教大学通信教育学部社会学部博物館学芸員課程履修
- 1993年9月 佛教大学通信教育部社会学部社会学科卒業
- 1993年9月 佛教大学通信教育学部社会学部博物館学芸員課程修了
- 2005年4月 宮崎大学大学院医学系研究科看護学専攻 (修士課程) 入学
- 2007年3月 宮崎大学大学院医学系研究科看護学専攻 (修士課程) 修了

職歴

- 1969年4月 宮崎県赤十字血液センター 看護師 (1985年3月まで)
- 1985年4月 宮崎県赤十字血液センター 採血係長 (1986年5月まで)
- 1986年6月 医療法人平和台内科病院 看護師 (1987年3月まで)
- 1987年4月 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 看護師長
(1989年9月まで)
- 1989年9月 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 総看護師長
(2004年4月まで)
- 2004年5月 潤和会記念病院総看護師長兼財団本部看護介護部長 (2010年3月まで)
- 2010年4月 熊本県立大学総合管理学部准教授 (2013年3月まで)

賞罰

- 2000年5月 医療功労者宮崎県知事表彰

本校以外で務めた非常勤講師 (兼任)

- 九州保健福祉大学総合医療専門学校
- 宮崎リハビリテーション学院
- 医師会立宮崎看護専門学校

所属学会

- 2001年10月 日本看護管理学会（現在に至る）
- 2003年4月 認定看護管理者会（現在に至る）
- 2008年6月 日本看護倫理学会（現在に至る）
- 2009年10月 日本看護研究学会（現在に至る）
- 2012年8月 非営利法人研究学会（現在に至る）
- 2004年5月 日本救急医学会九州地方会（2007年5月まで）
- 2005年8月 日本災害看護学会（2010年3月まで）
- 2008年3月 がん看護研究会（2010年3月まで）

社会での活動

評議員・委員会役員等

- ・日本看護倫理学会評議員（2008年6月～2012年5月）
- ・社団法人日本看護協会認定 認定看護管理者（2002年認定、2007年、2012年更新）
- ・宮崎県看護協会 認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程企画運営委員長
（2003年7月～2007年6月まで）
- ・宮崎県看護協会 認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程教育企画運営委員長
（2003年7月～2007年6月まで）
- ・宮崎県看護協会 認定看護管理者制度ファーストレベル・セカンドレベル教育課程
企画運営委員長（2007年7月～2010年6月まで）
- ・宮崎県看護協会 推薦委員（2004年6月～2006年6月まで）
- ・宮崎県ナースセンター事業運営委員会 副委員長（2006年6月～2010年6月まで）
- ・日本赤十字社看護師同方会宮崎県支部長（2011年4月～現在に至る）
- ・日本赤十字社看護師同方会評議員（2011年5月～現在に至る）

研修会・講習会講師

- ・宮崎県看護協会 認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程講師
（2005年7月～現在に至る）
- ・宮崎県看護協会 認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程講師
（2009年1月～現在に至る）
- ・日本看護協会神戸研修センター 認定看護管理者制度サードレベル教育課程講師
（2003年1月29日）
- ・日本赤十字社家庭看護教師（現 赤十字健康生活支援法指導員）、日本赤十字社幼児安全法
指導員（1995年～現在に至る）
- ・日本赤十字社救急法指導員、宮崎県赤十字看護奉仕団員（1996年～現在に至る）
- ・「働く婦人の家ー福祉ヘルパー養成訓練講座」、「訪問介護員養成研修Ⅰ級課程」、「訪問介護員
養成研修Ⅱ級課程」、「JA ホームヘルパーⅡ級課程養成研修会」、「介護職員基礎研修」講師
（1992年～現在に至る）

- ・福祉用具専門相談員指定講習会講師（1999年6月～2009年6月まで）
- ・介護支援専門員（2001年3月～現在に至る）

学会における座長・委員等

- 2003. 09. 18 第34回日本看護学会－老年看護－（宮崎・ワールドコンベンションセンターサミット）・セッション「ケア提供者の思いに関するもの（その1）」座長
- 2005. 09. 19 第47回全日本病院学会 宮崎大会（宮崎・ワールドコンベンションセンターサミット）・セッション「人材育成」座長
- 2008. 11. 07 日本医療マネジメント学会 第7回九州山口連合大会（宮崎・サンホテルフェニックス）・セッション「医療の質－リハビリテーション」座長
- 2009. 11. 07 第14回日本看護研究学会 九州・沖縄地方会学術集会（宮崎大学医学部）、企画・実行委員
- 2006. 07. 05～07 第37回日本看護学会－看護総合－（宮崎・ワールドコンベンションセンターサミット）学会協力員

講演等

- 2012. 12. 01 講義「災害時における高齢者の生活支援」第6回火の国ぼうさい塾エキスパート、熊本県庁 危機管理防災課
- 2012. 02. 17 講演「介護における医学の基礎知識」介護労働安定センター 宮崎県支部
- 2011. 07. 31 講義「家族の健康と家庭看護」平成23年度オープンキャンパス&高大連携“SUMMER COLLEGE”熊本県立大学
- 2010. 10. 28 出張講義「家庭看護一家で病気を治した時代」熊本国府高校
- 2009. 06. 09 講演「感染症の現状と課題」宮崎県赤十字救急安全奉仕団
- 2009. 04. 21 講演「感染症研修」宮崎県・綾町いわつつじ会
- 2009. 02. 13 講演「感染症セミナー」介護労働安定センター 宮崎県支部
- 2007. 09. 26 講演「台風14号による病院被災と看護部活動」宮崎県立看護大学
- 2007. 09. 08 講演「働きやすい職場作り－個々のモチベーションを高めるために－」小林地区ネットワーク研修 宮崎県看護協会
- 2006. 11. 24 講演「台風14号による病院被災と医療活動」宮崎県・県立宮崎病院
- 2006. 09. 21 講演「台風14号による病院被災と看護部活動報告」宮崎県・日向市・東臼杵郡医師会
- 2005. 07. 09 講演「看護管理職の目標管理」看護管理者研修、宮崎県看護協会
- 2004. 06. 05 講演「『看護専門職としての自覚と責任』－組織人としての自己の役割を認識する－」新任者研修、宮崎県看護協会
- 2003. 11. 18 講演「最近の医療事情と私たちが目指している看護」

日本赤十字社看護師同方会 宮崎県支部

1996. 05. 28 卓話「高齢社会における在宅介護の現状とボランティアの必要性」

宮崎ライオンズクラブ

1994. 08. 04 講演「老年期の理解と看護」シルバー人材研修

論文

- ・「慢性的な看護師不足への対応策と中途・復職者の教育支援」(『看護人材教育』、第9巻 第3号、日総研出版、2012年8月)
- ・「主任とどう違う？師長に求められる役割」(『主任&中堅+こころサポート』、日総研出版、2010年11月)
- ・「フィッシュ！哲学導入一潤和会記念病院の取り組みから一」(第21回宮崎県国保地域医療学会、2010学会誌、2010年10月)
- ・「変革期における看護管理者のストレスおよびストレス対処法と仕事の成果の関係」(日本看護管理学会誌、第13巻 第1号、日本看護管理学会、2009年7月)
- ・「「看護管理者の基本的能力」自己評価の変化と看護管理実践課題達成度との関連一ファーストレベルフォローアップ研修終了者に対する質問紙調査から一」(第39回日本看護学会論文集一看護管理一、日本看護協会出版会、2009年4月)
- ・「看護師長教育と能力開発」(『看護展望』、第34巻 第3号、メヂカルフレンド社、2009年2月)
- ・「潤和会記念病院における新人看護職員育成の実際」(『看護人材教育』、第4巻 第1号、日総研出版、2007年4月)
- ・「変革期における看護管理者の仕事要因とストレス対処、仕事の成果との関係」(第38回日本看護学会論文集一看護管理一、日本看護協会出版会、2007年10月)
- ・「認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程修了者に対するフォローアップ研修導入後の効果一フォローアップ研修修了者6ヶ月後の質問紙調査から一」(第37回日本看護学会論文集一看護管理一、日本看護協会出版会、2007年4月)
- ・「宮崎における台風14号に関する初動調査報告」(兵庫県立大学地域ケア研究所研究報告集、第2号、兵庫県立大学地域ケア開発研究所、2007年3月)
- ・「ケアミックス型病院に向けて組織を刷新」(『看護部マネジメント』、第10巻 第208号、産労総合研究所、2005年6月)
- ・「K院における看護ケアの質評価の取り組みと質改善」(第35回日本看護学会論文集一看護管理一、日本看護協会出版会、2005年3月)
- ・「管理職はスタッフに何を期待して目標管理を行っているか一管理職と受け止めるスタッフの認識のずれ」(『月間ナースデータ』、第25巻 第5号、日総研出版、2004年5月)
- ・「委員会活動で維持するクリニカルパスの「質」」(『看護記録』、第13巻 第3号、日総研出版、2003年6月)
- ・「継続看護の進め方と外来看護の役割、一当病院における院内、院外の連携と継続看護の実際一」(『外来看護新時代』第4巻 第2号、日総研出版、1999年1月)

- ・「療養環境向上委員会の取り組み—アメニティ向上をめざして—」（平成9年度看護サービス・看護業務改善育成事業研究グループ報告書、宮崎県、1998年3月）

診療研究所研究等

- ・「K院における継続看護システムの評価と再構築」（潤和リハビリテーション診療研究所—平成17年度事業報告書—、2006年6月）
- ・「K院におけるリハビリテーション看護体制の構築」（潤和リハビリテーション診療研究所—平成16年度事業報告書—、2005年6月）
- ・「当病院における看護サービス質改善の取り組みと今後の課題」（潤和リハビリテーション診療研究所—平成15年度事業報告書—、2004年6月）
- ・「当病院における継続看護システムの構築と課題—退院計画調整看護師を導入して—」（潤和リハビリテーション診療研究所—平成14年度事業報告書—、2003年6月）
- ・「当病院における看護ケアの質評価の取り組みとその効果—片田らの「看護ケアの質評価」ツールを用いた病棟評価を実施して—」（潤和リハビリテーション診療研究所—平成14年度事業報告書—、2003年6月）

その他（事例報告等その他執筆）

- ・「回復期リハビリテーション病棟における医療の質向上に向けての取り組み」（『リハビリナース』第3巻4号（通巻17号）、メディカ出版、2010年7月）
- ・「台風による病院被災状況と看護部活動報告」（日本災害看護学会誌、第8巻 第1号、日本災害看護学会、2006年7月）
- ・「病院及び看護部の防災の取り組み」（『師長主任業務実践』、第14巻 第290号、産労総合研究所、2009年2月）
- ・「DPC導入に向けた看護部の取り組み」（『師長主任業務実践』、第14巻 第290号、産労総合研究所、2009年2月）
- ・「看護サービス質改善委員会の取り組み—グループ活動の実践をとおして—」（『師長主任業務実践』、第14巻 第290号、産労総合研究所、2009年2月）
- ・「看護管理者のストレスマネジメント体制作り—看護管理者のストレスに関するアンケート調査を実施して—」（第9回認定看護管理者会 2008年1月）
- ・「ザ・サードひまわり会報告—看護管理者として現在取り組んでいること—」（『看護部マネジメント』、第10巻 第194号、産労総合研究所、2004年10月）
- ・「私の忘れられない患者さん」（『ブレインナーシング』、第20巻 第4号、メディカ出版、2004年4月）

学会発表

- 2012. 11. 17 「卒後2年目看護師の育成と課題—A病院の師長・主任を対象にした調査から—」第17回日本看護研究学会 九州・沖縄地方会学術集会（長崎大学医学部）

2012. 10. 02 「看護部門における人事考課制度導入の効果— A 病院の師長・主任を対象にした調査から—」、第 43 回日本看護学会—看護管理—、(国立京都国際会館)
2012. 08. 26 「「Web 版看護ケア質評価総合システム」を用いた看護ケアの質評価・改善の取り組みと課題」、非営利法人研究学会 第 16 回全国大会、(北海道・北星学園大学)
2011. 01.29 「看護サービスの質評価・改善の取り組み」、関西経営分析研究会、(熊本県立大学)
2010. 10. 27 「MaIN を用いた看護管理者のマネジメントの評価と今後の課題—師長、主任の自己評価の分析—」、第 41 回日本看護学会—看護管理—、(新潟・朱鷺メッセ)
2010. 10. 31 「フィッシュ！哲学導入—潤和会記念病院の取り組みから—」、第 21 回宮崎県国保地域医療学会、(宮崎・サンホテルフェニックス)
2008. 10. 31 「「看護管理者の基本的能力」自己評価の変化と看護管理実践課題達成度との関連—ファーストレベルフォローアップ研修終了者に対する質問紙調査から—」、第 39 回日本看護学会—看護管理—、(熊本県立劇場)
2008. 01. 13 「看護管理者のストレスマネジメント体制作り」第 9 回認定看護管理者会、(兵庫県看護協会)
2007. 10. 26 「変革期における看護管理者の仕事要因とストレス対処、仕事の成果との関係」、第 38 回日本看護学会—看護管理—、(和歌山県民文化会館アバローム紀の国)
2007. 08. 25 「変革期における看護管理者のストレス—および対処法と仕事の成果との関係」第 11 回日本看護管理学会年次大会 (高知市文化プラザかるぽーと)
2006. 10. 26 「認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程修了者に対するフォローアップ研修導入後の効果—フォローアップ研修修了者 6 ヶ月後の質問紙調査から—」、第 37 回日本看護学会—看護管理—、(埼玉・大宮ソニックシティ)
2006. 07. 29 「台風による病院被災状況と看護部活動報告」、日本災害看護学会、(東京国際交流館プラザ平成 日本科学未来館)
2004. 10. 26 「当院における看護ケアの質評価の取り組みと質改善」、第 35 回日本看護学会—看護管理—、(アスティ徳島)